4　技術提案書を特定するための評価基準
⑴　予定管理技術者の経験及び能力
⑵　実施方針等
⑶　特定テーマに対する技術提案
⑷　参考見積
5　手続等
⑴　担当部局　〒760―8554 香川県高松市サンポート３番33号高松サンポート合同庁舎　四国地方整備局総務部経理調達課契約管理係　電話087―811―8304
⑵　説明書の交付期間、場所及び方法
①　交付期間：平成22年３月11日から平成22年４月30日まで（最終日は16時00分まで）
②　交付方法：説明書は、入札情報サービスにより交付する。なお、書面による交付又は郵送等（着払い）による交付を希望する場合は、上記⑴の担当部局へ事前に申し込みすること。申し込みの期間は、上記①に示す交付期間のうち、土曜日、日曜日及び祝日を除く９時00分から16時00分までとする。
［入札情報サービスアドレス］
http://www.pas.ysk.nilim.go.jp/
⑶　参加表明書の受領期間並びに提出場所及び方法
①　受領期間：平成22年３月11日から平成22年３月23日９時00分から16時00分まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く）
②　提出場所：上記⑴に同じ
③　提出方法：電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「持参等」という。）により提出すること。
⑷　技術提案書の受領期間並びに提出場所及び方法
①　受領期間：平成22年３月29日から平成22年５月６日９時00分から16時00分まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く）
②　提出場所：上記⑴に同じ
③　提出方法：電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は持参等により提出すること。
6　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　契約保証金　免除
⑶　手続きにおける交渉の有無　無
⑷　契約書作成の要否　要
⑸　当該業務に直接関連する他の設計業務の委託契約を当該業務の委託契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑹　関連情報を入手するための照会窓口　上記５⑴に同じ。
⑺　上記２⑵に掲げる一般競争（指名競争）参加資格の決定を受けていない者も参加表明書を提出することができるが、その者が技術提案書の提出者として選定された場合であっても、技術提案書を提出するためには、技術提案書の提出の時において、当該資格の決定を受けていなければならない。
⑻　詳細は説明書による。
7　Summary
⑴　Classification of the services to be procured : 42
⑵　Subject matter of the contract : Numerical evaluation of the seismic performance of coastal structure in the port of SUSAKI and other ports
⑶　Time-limit to express interests by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 23 March 2010 (by bringing or registered mail : 4 : 00 P.M. 23 March 2010)
⑷　Time-limit for the submission of proposals by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 6 May 2010 (by bringing or registered mail : 4 : 00 P.M. 6 May 2010)
⑸　Contact point for documentation relating to the proposal : Kunihiro Inoue, Accounting and Procurement Division, General Affairs Department, Shikoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 3―33 Sunport Takamatsu City, Kagawa-Pref 760―8554 Japan TEL 087―811―8304

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 22 年３月 11 日
契約担当役
独立行政法人労働者健康福祉機構
横浜労災病院長　藤原　研司

◎調達機関番号　590　◎所在地番号　14
○第 96 号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　22、31
⑵　導入計画物品及び数量
①　生化学自動分析装置　一式
②　滅菌・洗浄システム　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期
平成22年度第２・四半期以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　生化学自動分析装置　一式
１）血清及び尿中検体で、生化学検査項目を汎用の試薬を用いて40項目以上同時に分析できること。
２）ディスクリート方式であり、１時間当たり150検体以上の検体測定ができること。
３）採血管の開栓、分注、バーコード貼付、分類ができる前処理装置を備えること。
４）検査受付から検体分析、報告書発行までトータルシステムが可能であること。（現在の検査システム・病院情報システムに対応できること）
５）稼動に必要な高純水製造装置を備えること。
６）24時間、365日稼動できる装置構成であること。
②　滅菌・洗浄システム　一式
１）既設の蒸気設備を利用し、115～135℃の任意の温度で高圧蒸気滅菌を行えること。
２）20%混合ガスボンベによる酸化エチレンガスにて滅菌ができること。
３）酸化エチレンガス滅菌装置の排気ガスを無害化できること。
４）滅菌工程を自動制御する機能を有していること。
５）滅菌装置の扉はスイング式両扉方式であること。
６）全自動で洗浄・除染・乾燥ができ、かつ、１槽式であること。
７）超音波洗浄機能を有していること。
８）熱水除染ができること。
９）自動洗浄・除染・乾燥装置本体と連動し、洗浄ラックを自由に移動させることができること。
10）過酸化水素プラズマ滅菌ができること。
11）過酸化水素プラズマ滅菌工程を自動制御する機能を有していること。
12）蛇管やマスク等の熱水除染ができること。
13）２槽式シンクにエアーガン、ウォータガンを備えること。
14）酸化エチレンガス100%のカートリッジを用いて滅菌ができること。
15）酸化エチレンガス滅菌装置の排気ガスを無害化できること。
16）複数のプログラムを有し熱水による除染が行える洗濯脱水機であること。
17）被滅菌物の収納、運搬が効率よく行えること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記Ａ２の物品に関する一般的な参考資料及び同５の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成22年４月26日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒222―0036 神奈川県横浜市港北区小机町3211番地　横浜労災病院会計課契約係　井尻　紘志　電話045―474―8111
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成22年３月11日から平成22年４月26日まで。
⑵　交付場所　上記Ｂ２に同じ。
4　その他
この導入計画の詳細は導入説明書による。
なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
5　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased :
①　Biochemistry Automatic Analyzer 1 Set
②　Washer／Disinfection and Sterilization System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
①　Biochemistry Automatic Analyzer 1 Set
１）The serum and urine samples shall be able to analyze more than 40 tests on the same time by using a general-purpose reagent.
２）It is a discrete-type system, and it shall be able to analyze more than 150 samples per hour.